

【一般・消化器外科疾患】の【治療】のため、当院に入院・通院  
された患者さんの【診療情報】を用いた医学系研究に対する  
ご協力をお願い

研究責任者 所属 外科学(一般・消化器) 職名 准教授  
氏名 川久保 博文  
連絡先電話番号 03-5363-3802  
実務責任者 所属 外科学(一般・消化器) 職名 准教授  
氏名 川久保 博文  
連絡先電話番号 03-5363-3802

このたび当院では、上記のご病気で入院・通院された患者さんの【診療情報】を用いた下記の医学系研究を、医学部倫理委員会の承認ならびに病院長の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して実施しますので、ご協力をお願いいたします。

この研究を実施することによる、患者さんへの新たな負担は一切ありません。また患者さんのプライバシー保護については最善を尽くします。

本研究への協力を望まれない患者さんは、その旨を「8 お問い合わせ」に示しました連絡先までお申し出下さいますようお願いいたします。

1 対象となる方

西暦 2006 年 6 月 1 日より 2026 年 3 月 31 日までの間に、【一般・消化器外科】にて【一般・消化器外科疾患】の【治療】のため【入院または通院】し、【手術】を受けた方

2 研究課題名

承認番号 20120454

研究課題名 手術部位感染 (SSI) サーベイランスに基づく手術部位感染リスク因子の後ろ向き観察研究

3 研究実施機関

慶應義塾大学医学部【外科学(一般・消化器)】

慶應義塾大学病院【一般・消化器外科】

#### 4 本研究の意義、目的、方法

手術部位感染(SSI)は、手術を行った部位に発生する感染症のことです。SSI サーベイランスは、医療機関における SSI 発生の現状を明らかにし、SSI を減少させる対策・介入を策定する手がかりとなる継続的質改善活動の一種です。SSI サーベイランスを実施することにより、SSI を減少させることが知られています。2002 年より厚生労働省の事業として全国規模で SSI サーベイランスの取り組みが始まりました。SSI を発症すると、在院日数延長等多数の不利益が発生します。しかし、現在 SSI を 100% 予防する方法はなく、周術期において適切な予防対策を実施し、SSI を最小限に抑えることが重要です。当院では、2006 年 6 月より SSI 対策検討委員会を発足し、一般・消化器外科手術患者全例に対して SSI サーベイランスを開始いたしました。本研究では、SSI 発生率を低下させるために、サーベイランス結果を集計し、リスク因子をあきらかにします。

#### 5 協力をお願いする内容

本調査におきましては、対象となる患者様さんの術前の状態、治療の内容、手術中、手術後の経過に関しまして、SSI サーベイランスの記録や診療録などを参考に調査致します。

#### 6 本研究の実施期間

西暦 2006 年 6 月 1 日 ~ 2026 年 3 月 31 日 (予定)

#### 7 プライバシーの保護について

- 1) 本研究で取り扱う患者さんの個人情報、【氏名および患者番号】のみです。その他の個人情報 (住所、電話番号など) は一切取り扱いません。
- 2) 本研究で取り扱う患者さんの【診療情報】は、個人情報をすべて削除し、第 3 者にはどなたのものか一切わからない形で使用します。
- 3) 患者さんの個人情報と、匿名化した【診療情報】を結びつける情報 (連結情報) は、本研究の個人情報管理者が研究終了まで厳重に管理し、研究の実施に必要な場合のみに参照します。また研究計画書に記載された所定の時点で完全に抹消し、破棄します。
- 4) なお連結情報は当院内のみで管理し、他の共同研究機関等には一切公開いたしません。

#### 8 お問い合わせ

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡下さい。

また本研究の対象となる方またはその代理人 (ご本人より本研究に関する委任を受けた方など) より、【情報の利用】の停止を求める旨のお申し出があった場合は、適切な措置を行いますので、その場合も下記へのご連絡をお願いいたします。

住所：〒160-8582 東京都新宿区信濃町 35 番地

電話：03-5363-3802

担当者：慶應義塾大学医学部 外科学 (一般・消化器) **川久保 博文**

以上